

エピソード

鉄棒にゴムロープを引っ掛けようとしていたAちゃんは「大きさが合わないから括ってほしい」と、保育者に話しました。保育者がゴムロープの両端を鉄棒に括りつけると「ビヨンビヨンってる」と言い、Aちゃんはゴムロープを引っ張ったり動かしたりしていました。それを見ていたB・Cちゃんが「何か飛ばせそう」と、倉庫を見に行きました。木の玉を見つけ、ゴムロープに引っかけて飛ばそうとしますが、なかなか思うように飛ばず、Aちゃんが「このロープ硬い」と話していると、片付けの時間になったのでBちゃんが「明日は違うものに変えてみよう」と話していました。

翌日、BちゃんとCちゃんが倉庫からシリコンゴムを持ってきて鉄棒に括って飛ばそうとしました。少しコツを掴みましたが、Cちゃんが遠くに飛ばせず困っていると、Dちゃん「ゴムが動きにくいよ」Bちゃん「鉄棒に何かつけて、そこにゴムを括ってみよう」と、倉庫に使いそうなものを探しに行きました。カラビナを見つけ、Dちゃんが鉄棒にカラビナをつけ、カラビナにシリコンゴムを括りました。すると、今までより飛ぶようになり大喜びしていました。繰り返し遊んでいるとBちゃんが「カラビナが近いと飛ばない」と、2個のカラビナの幅を開けると良いことに気づき、動かないようにするために洗濯バサミで動かないように止めました。

翌週、Eくんが「飛ばしたらカラビナが動くから、しっかり止まるように一番強い洗濯バサミを探してる」と、保育者に伝えながら洗濯バサミを何度も付け替え試していました。

子どもの育ちや学び



・思うように引っ掛けられないため、違う方法を考えました。ロープの動きに目を向けました。(考え)(面白い)

・自分達の思うように飛ばそうと繰り返し挑戦しますが、思うようにいかないため他の方法を考え、翌日試すことに期待感もっています。(つまずき)(考え)(期待)

・思うように遠くに飛ばすことができず、シリコンゴムの動きが悪いことに気づき、他のものを使うことで解決しようと思いました。(つまずき)(気づき)

・カラビナを使う方法は今までで一番遠くに飛び、喜びを共有していました。(喜び)(嬉しい)

・繰り返し遊ぶ中でカラビナ同士の幅に気づき、幅を維持するために方法を考えたり、洗濯バサミの強さを比べたりしています。(気づき)(考え)(試す)(比べる)

保育者の思い

・鉄棒の棒の太さとゴムロープのフックの大きさが合っていませんでしたが、ゴムロープを引っ掛けようとしていたため、どうするか声をあえて掛けずに始めは近くで見守っていました。Aちゃんから「括ってほしい」という言葉を聞き、何をしようとしているのだろうと思いながら括り、様子を見ていました。

・「こうしたい」「だけど、できない」「思うようにいかない」「どうしてだろう?」「他の方法を考えよう」と、少しずつ使っているものを変えたり、位置を調整したりしながら遊んでいる姿や繰り返し考える姿を大切にしたいと思い、近くで見守りました。

・自分達の思いに一番適したものを使おうと試したり、比べたりしている姿を大切にしたいと思い、Eくんが洗濯バサミを付け替えている時、一つずつ何が違うのか特性を聞くようにしました。

家庭だったら・・・

子ども達が「ああでもない、こうでもない」と、考えながら遊んでいる姿を見ることはありませんか? つい、良き方法を伝えそうになってしまうのですが、子どもなりに考え試している姿を大切にしてみてください。ものの特性に気付くことで、応用して使おうとする姿や今後活かす力につながっていくと思います。